

教育委員会会議 令和2年6月定例会 会議録

日 時	令和2年6月25日(木) 13:30 開会 15:15 閉会	会 場	教育委員会室
出席委員	有本 明彦 福見 弘 光岡 宏文	尾島 邦昭	森 尚美
出席職員	栗野教育次長		飯田こども保健部長
	馬場こども保健部次長(兼)こども保育課長		
	梅原教育総務課長		河原学校教育課長
	松田次世代育成課長(兼)青少年育成センター所長(兼)鶴山塾長		金田保健給食課長
	小須田教育総務課長補佐(兼)企画総務係長		伊東教育総務課主任
議 事	案 件		担 当 課
1.開会 2.教育長あいさつ 3.取組の紹介 4.会議録署名者について 5.前回会議録の承認 6.教育長等の報告 7.議 事 (1)議 案 (2)協 議 (3)報 告 8.その他 (1)各課からのお知らせ (2)次回定例会の開催について (3)その他 9.閉会	<p style="text-align: center;">コミュニティ・スクールについて【津山東中学校の取組の紹介】</p> <p>① 津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会委員の委嘱について</p> <p>① 令和2年度全国及び岡山県学力・学習状況調査の実施方針について</p> <p>① 令和2年度5月臨時会の質問答弁について ② 令和2年度6月定例会の質問答弁について ③ 津山市の教育(教育要覧)の作成について ④ 学校運営における留意事項について ⑤ 小中学校及び幼稚園再開後の様子について ⑥ 児童の急激な体調不良の状況について ⑦ 「まなびカフェ」(公民館等を活用した夜間学び直し推進事業)について</p> <p>① 給食だより、6月イチオシ!給食レシピについて ② 津山市教育委員会通信7月号について</p> <p>・津山市教育委員会会議7月定例会の日程について 令和2年7月22日(水)午後1時30分から</p>		<p>(学校教育課)</p> <p>(次世代育成課)</p> <p>(学校教育課)</p> <p>(各課)</p> <p>(各課)</p> <p>(教育総務課)</p> <p>(学校教育課)</p> <p>(こども保育課・学校教育課) (保健給食課・学校教育課)</p> <p>(次世代育成課)</p> <p>(保健給食課)</p> <p>(保健給食課)</p>

傍聴:5名

教育委員会会議 令和2年6月定例会 会議録

(13:30)

1. 開 会

市民憲章唱和

2. 教育長あいさつ

3. 【取組の紹介】コミュニティ・スクールについて（学校教育課）

今年度、津山東中学校で行っているコミュニティ・スクールの研究の経過報告として、同校植月校長より経過や取組状況等を紹介するもの。

～ 資料により説明 ～

4. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第15条第2項の規定による。

5. 前回会議録の承認

全員賛成

6. 教育長等の報告

なし

7. 議事

(1) 議案

①津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会委員の委嘱について（次世代育成課）

概要説明（資料7-1-1）

改選により、津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会規則第3条及び第4条の規定に基づき、委員18名の委嘱を行うものです。委嘱期間は令和2年6月1日から令和4年5月31日までの2年間です。

全員挙手－原案通り可決承認

(2) 協議

①令和2年度全国及び岡山県学力・学習状況調査の実施方針について（学校教育課）

概要説明（資料7-2-1）

本年度は新型コロナウイルス感染症に伴う全国的な臨時休業により、全国及び岡山県学力・学習状況調査ともに予定どおり実施されておられません。全国調査は中止となっており、県調査は保留となっています。この度、制限はあるものの通常の教育活動が再開されたことを受け、児童生徒の学習における課題を速やかに把握し、今後の学習や授業の改善に活かしていくことを目的に、学力・学習状況調査を実施いたします。県調査は、期間を定めて実施され、その結果を分析することになっています。全国調査については、統一した取り扱いはありませんが、県調査と同様に取り扱い、今後の学習・授業の改善に活かしたいと考えています。県調査については、例年は統一した実施日のもとで行われていましたが、今年度は定められた期間の中で学校ごとに実施することになっており、11月上旬を目途に結果を公表することが示されております。

(3) 報告

①令和2年度5月臨時会の質問答弁について（各課）

概要説明（資料7-3-1）

5月臨時議会での質問と答弁は資料のとおりとなっております。この中で、教育委員会内で課題・継続案件となっているものについて現状の報告を行います。まず、児童生徒や保護者に向けて示す予定としていた「津山っ子新しい生活様式」を作成し、学校再開時に各学校へ配布し周知を行いました。緊急雇用創出事業の活用については、学校の授業終了後に消毒作業等を行う校内衛生環境作業従事者を募集したところ、8割程度充足しており、すでに作業を始めている学校もあります。また、授業中の個別学習支援や補充学習支援員も8割程度充足しております。1日でも早く全校での配置ができるよう引き続き募集を行って参ります。オンライン授業のための教員研修は、費用の方は6月補正予算で対応済です。具体的な研修の内容は、現場にいる先生方のご意見等を聞きながら検討中です。以前はオンライン研修を考えていましたが、

現場での研修も行えるよう調整し、スムーズにオンライン授業が開始できるように準備を進めます。東京学芸大学との共同研究はモデル校を東小学校と津山西中学校に決定し、6月24日に東小学校の先生方とオンラインで意見交換を行いました。今後も進捗を報告いたします。

②令和2年度6月定例会の質問答弁について（各課）

概要説明（資料7-3-2）

6月定例議会での質問と答弁は資料のとおりとなっております。同じく課題・継続案件の現状報告を行います。児童生徒の熱中症対策の質問について、原則的にはエアコンの使用は7月からとなっておりますが、すでに気温の高い日もあるため、各校長の判断で使用しております。マスクの着用も状況に応じて外すことも可能であると改訂後の留意事項でお知らせしています。コミュニティスクールの質問については、冒頭の東中学校の事例発表のとおりです。学校スタッフの充実については、県・政令市に対する予算はありますが、本市においてもスタッフの充実を検討するため、現在も国・県の動向を注視しております。次亜塩素酸水の生成装置に関する提案については、引き続き、その有効性を注視しております。アルコール消毒液は現在も入手しにくい状況が続いているため、代替品も引き続き検討していく必要があると考えています。またフェイスガードを活用した授業に関しては、学校教育課を中心に検討を行っています。

③津山市の教育（教育要覧）の作成について（教育総務課）

概要説明（資料7-3-3）

津山市の教育要覧を作成しました。教育委員会室にも掲示しています。今後様々な場面で活用し、本市の目指す教育を大勢の人にPRして知ってもらいたいと考えています。

④学校運営における留意事項について（学校教育課）

⑤小中学校及び幼稚園再開後の様子について（こども保育課・学校教育課）

概要説明（資料7-3-4）（資料7-3-5）

学校再開から約1ヶ月経過しました。各学校は概ね落ち着いた状況で教育活動が展開されています。児童生徒、教職員、保護者それぞれの立場で感染症対策を徹底しながら学校生活が進んでいる状況です。資料24ページはコロナウイルス不安により欠席している児童生徒の状況です。新学期当初から、風邪・発熱症状と不安により登校していない児童生徒については、出席停止扱いとしてその人数を集計してきました。4月当初は出席停止者全体の人数が100名を超えており、そのうち不安によるものは40～50名でしたが、6月19日時点では、出席停止者28名のうち、不安によるものは4名で、本日まで同じ状況が続いています。この4名については、個々の実態に合わせた学習保障対策を個別に実施しています。

学校運営における留意事項は、5月の学校再開時にお知らせした留意事項を、状況の変化にあわせて改訂しました。変更箇所としては、当初は行わないとしていたリスクの高い学習活動について、感染症対策を行った上で、検討し実施するとした点及び熱中症対策について、状況によりマスクを外しても良いとした点です。

幼稚園再開後の様子について報告します。園舎玄関や各保育室にアルコール消毒を設置し、各部屋に「あたらしい えんせいかつの や・く・そ・く」のポスターの掲示をし、担任から発達段階に合わせて園児に分かりやすく伝えています。園児たちはマスクを着用して登園することが日常となっております。登園前や降園後に園内の戸や床、蛇口、遊具等を消毒しています。緊急雇用創出事業により、消毒・環境整備作業従事者をつやま西幼稚園に3名、つやま東幼稚園に2名雇用し、作業を行ってもらっています。また、園児同士が密にならないよう、座る位置や立つ位置に分かりやすい印をつける工夫や、机で対面になる活動時や弁当時はついたてを作成し活用しています。熱中症対策として、戸外で遊ぶ時はマスクを外したり、室内ではエアコンを活用し、気温の調整を行っています。また、頻繁に水分補給を行うようにしています。再開後の園児達は、先生や友達と遊ぶことを楽しみに登園しています。再開当初、3歳児の中には保護者との別れが寂しくて登園時に泣く様子も見られましたが、1ヶ月経ち、先生との信頼関係を築くことができ、園生活にも慣れてきました。現時点で不安により登園できない園児が1名おり、担任が電話連絡を行い、手紙や教材などの配布をしたり、園の栽培物等の写真を配布して安心感につなげるよう心がけております。

⑥児童の急激な体調不良の状況について（保健給食課・学校教育課）

概要説明（資料7-3-6）

6月19日（金）1校時終了後から、津山市立誠道小学校で児童9名（男子6名、女子3名、主に4年生）が下痢・腹痛・むかつきの症状を訴え、うち8名が早退しました。当日の経過は資料のとおりとなっております。

ります。病院を受診した児童は4名で、その結果はウイルス性胃腸炎・胃腸炎・腸炎・病名無しで整腸剤で対応などの診断でした。教育委員会としては、学校から提出されたポジションペーパーを基に、美作保健所、県保健体育課、津山教育事務所へ連絡の上、関係課間で情報共有し、週末の対応に備えました。学校では、一斉メールを配信して新たな体調不良者の報告を求めましたが、1件もなかったため、学校医等とも相談の上、月曜日は通常通りの授業を行い、欠席者は1人もいませんでした。原因については、病院受診した児童の検便等ができておらず、学校医から検便の指示があった後に新たな体調不良者も発生しなかったため特定に至っていません。また、発生時間帯から学校生活の中に原因があるとも特定できていない。今後の対応については、全職員で改めて感染防止対策を確認・徹底し、児童にも再度徹底するとともに、保護者に対しても、便りやPTA会合等で再度周知・徹底を図ることとします。

⑦「まなびカフェ」（公民館等を活用した夜間学び直し推進事業）について（次世代育成課）

概要説明（資料7-3-7）

本事業は令和元年度から3年度まで、岡山県からの受託事業として実施しているものです。中学校に在学又は卒業しているものの、不登校等により義務教育内容を十分に学習できていない場合があり、そのような希望者に学ぶ機会を無料で提供するものです。ニートや引きこもりの状態にある人の居場所機能を果たすこともねらいの一つとなっています。令和元年度実績については、7月の開講以降、公民館や事業所の会議室を活用して週1回2時間程度講座を実施し、32名の参加がありました。また、小中学校レベルの学習を希望する外国籍の方や十分に学習する機会がなかった高齢者も参加可能となっています。講師は支援員5名及び青少年育成センターの職員が務めております。今年度は新型コロナウイルスによる休講もあったが、6月4日現在で25名が登録しています。

8. その他

(1) 各課からのお知らせ

①給食だより、6月イチオシ！給食レシピについて（保健給食課）

6月の給食だよりを発行しました。すでにホームページにも掲載しております。6月は食育月間でもあるため、先般健康増進課と連携し、市役所1階の市民ホールでパネル展を開催しました。また、15日～19日は地産地消週間ということで、給食の献立も岡山・津山産の食材を使用した内容にしており、給食だよりの中でも地元の食材を紹介しています。

②津山市教育委員会通信（7月号）について（保健給食課）

津山市教育委員会通信7月号を発行しました。表面は学校給食再開に当たって安全・衛生確保のための取組や食中毒予防対策を紹介しており、裏面は新型コロナウイルス感染症予防とあわせた熱中症対策や「おかやま地産地消週間」の取組を紹介する内容になっています。

(2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっていますが、次回定例会は令和2年7月22日(水)午後1時30分から開催します。

全員賛成により決定

(3) その他

なし

9. 閉会

(15:35)